

コピペ判定支援ソフト コピペルナー V6

論文・レポート、文章の類似度を簡単にチェック

レポート・論文などの文書ファイル（日本語、英語）をWebや他の文書ファイルと比較し、コピペチェックを行います。コピペ判定対象文書ファイルを、インターネット上、J-STAGE上、ChatGPT生成の文章、文献集や過去レポートに加え、判定対象ファイル同士の一括コピペチェックも行えます。完全一致はもちろん、語尾のゆらぎ（変化）を一致とみなす「あいまい一致」によるコピペも検出します。

▶ 簡単な操作で一括コピペチェックが可能

①判定ファイルの指定 ②検索条件の指定 ③判定の3ステップ

▶ 判定結果は直感的なレポートで表示

コピペ割合、色分け表示、相関図などでコピペ状況を把握

▶ 日本語に強い純国産のコピペ検出ソフト

日本語のあいまい検索に対応

インターフェース・サポートも全て日本語

「コピペルナーV6」の新機能

同義語でのあいまい一致対応

異なる単語（「世界」と「ワールド」など）でも、同義語であれば、あいまい一致判定になります。
※ コピペルナーV6のもつ同義語辞書の範囲内に限定されます。

ChatGPTのAPIで生成された文書との比較機能

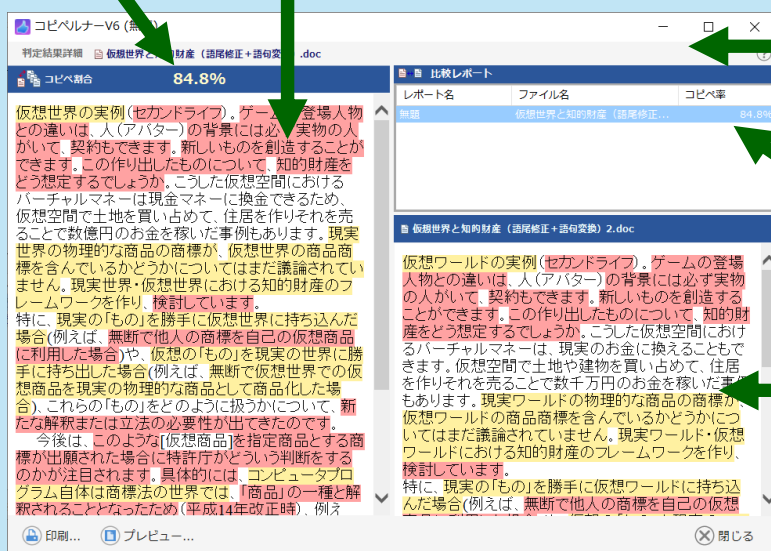
ChatGPTのAPI（GPT-4）で生成された文書との比較ができるようになりました。

※1 ChatGPTで生成された文書であるかを判定する機能ではありません。
※2 お客様の方で、Open AI APIキー（有料）を取得して頂く必要があります。

サブフォルダ内のファイルをまとめて登録する機能

判定する文書で、サブフォルダ内のファイルをまとめて登録できるようになりました。

コピペ割合表示
判定したレポートのコピペ箇所が色付きで表示
赤：完全一致のみ 黄色：あいまい一致のみ
オレンジ：完全一致とあいまい一致が混在



一括コピペチェック

コピペ元と思われるWebページ、レポート、文献の一覧が表示されます

コピペ元のWebページやファイルが表示され、類似箇所が色付きで表示されます

評価版有ります！

20日間、全ての機能を試せる
評価版試用を希望される方は、
生協店舗へご連絡ください。
(教職員限定)

コピペルナーは、金沢工業大学知的財産科学研究所長の杉光一成教授がしくみを考案し、株式会社アングが開発した製品です。

コピペルナーV6 永続ユーザライセンス 大学生協版

注文番号	製品名	税込組価	本体価格	消費税
A7K0046	1-4ユーザ(1ユーザあたり)	64,900	59,000	5,900
A7K0047	5-10ユーザ(1ユーザあたり)	62,700	57,000	5,700
A7K0048	11-20ユーザ(1ユーザあたり)	60,500	55,000	5,500
A7K0049	21-50ユーザ(1ユーザあたり)	58,300	53,000	5,300
A7K004D	アップグレード(V1-V5 永続ユーザライセンスから)	18,480	16,800	1,680

学生の論文・レポート作成時における正しい引用、出典の指導と現状把握のためのコピペ判定を主目的とした教職員向け製品であり、学生の方への販売は行っておりません。

大学生協ソフト

検索

製品の詳細、
ご注文や
お見積依頼は
こちらから



<https://software.univcoop.or.jp/item/15543>

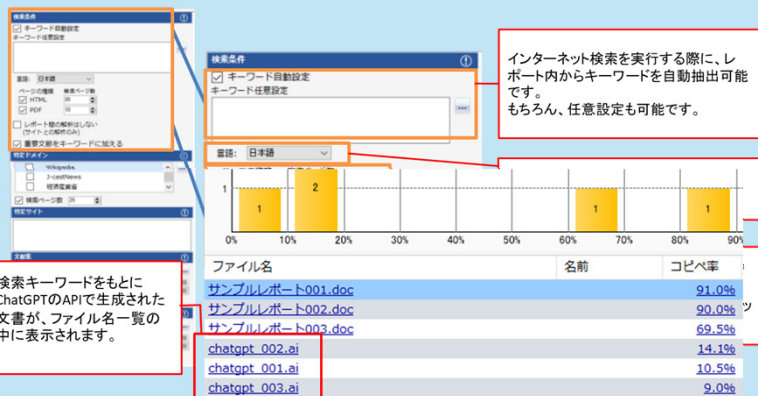
メインウィンドウ

コピペルナーV6を起動すると、最初に「メインウィンドウ」が表示されます。



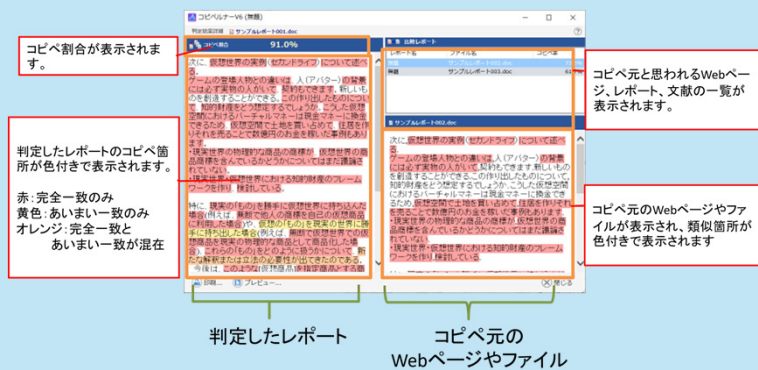
検索条件設定

「Web検索キーワード」で、検索キーワードおよび言語の設定、検索するページの種類を指定します。



判定結果画面(2)

判定結果詳細画面で、判定したレポートのコピペ状況を確認できます。

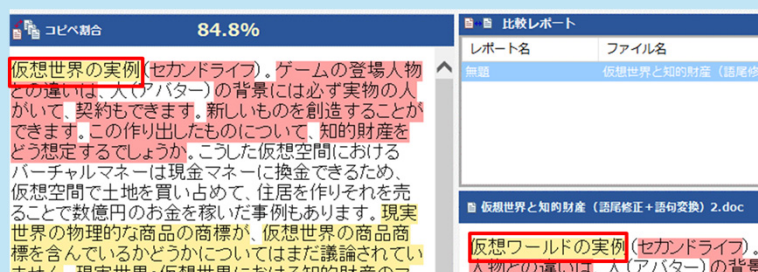


V6の新機能(1)

同義語でのあいまい一致対応

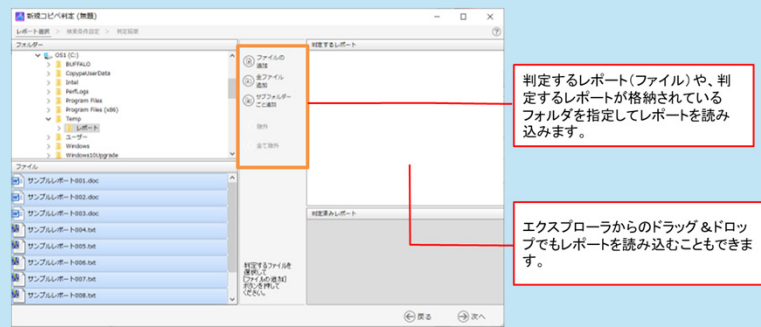
異なる単語(「世界」と「ワールド」など)でも、同義語であれば、あいまい一致判定になります。

※ コピペルナーV6のもつ同義語辞書の範囲内に限定されます。



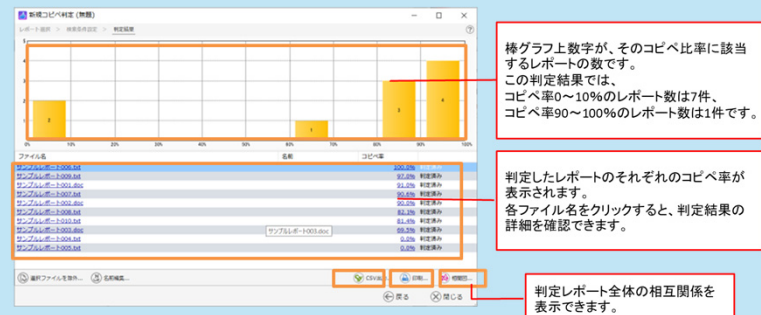
判定レポートの指定

「新規コピペ判定」ダイアログボックスで、判定レポートを指定します。



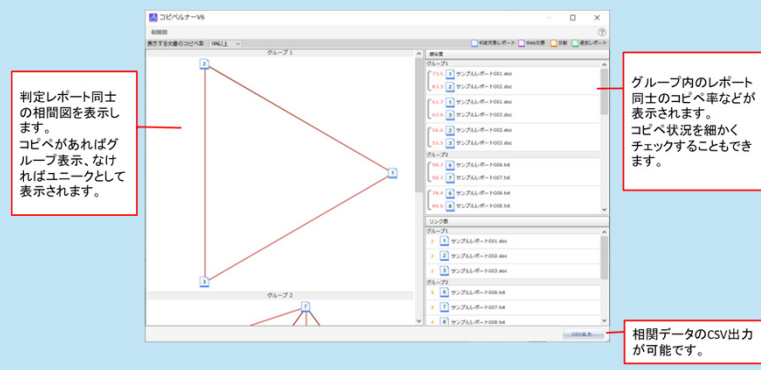
判定結果画面(1)

判定結果には、判定したレポートのコピペ率の分布状況を示す棒グラフと、判定したレポートのリストが表示されます。



相関図(判定結果)

判定レポート全体の相互関係を表示できます。



V6の新機能(2)

ChatGPTのAPIで生成された文書との比較機能

ChatGPTのAPI (GPT-4)で生成された文書との比較ができるようになりました。

※1 ChatGPTで生成された文書であるかどうかを判定する機能ではありません。

※2 お客様の方で、Open AI APIキー (有料) を取得して頂く必要があります。

